

緑陽台認定こども園 園長だより

令和6年2月16日 緑陽台認定こども園 No.23 文責：川原



2月2日（木）園内節分を行いました。子どもたちは自分たちで作ったご自慢の鬼のお面をつけて、お遊戯場に集まりましたよ。

節分の由来についてのお話を聞いた後、みんなで節分の歌を歌いました。そして、自分たちで作った鬼のお面の紹介もしました。各クラスの代表さんが前に出て、素敵なお面を披露し、お面作りで頑張ったところを発表してくれましたよ。お面によって使っている素材や形もそれぞれで、どのお面も立派でした☆

今年の豆まきも誤嚥事故を防ぐため、豆は本物の豆ではなく新聞紙を丸めた“新聞紙豆”を使用しました。（乾いた豆類は、「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」で給食での使用を避ける食材とされています。）“新聞紙豆”は、この日のためにぞう組さんがこども園みんなの分を作ってくれていました。憧れの年長さんのパワーが詰まった“新聞紙豆”で百人力です！！

そして「豆まきはこうやってやるんだよ」と、ぞう組さんが大きな鬼の絵に向かって豆まきの見本を見せてくれました。すると・・・！？太鼓の音と共に鬼が登場！！お遊戯場の中は大混乱！！鬼の姿に驚いて後ずさりする子、果敢に立ち向かい豆を投げる子、先生の後ろに隠れる子など、様々な様子が見られました。すると徐々に鬼の元気がなくなってきて、最後に鬼はうずくまり「ごめんなさい」と謝ってくれました。みんなを驚かせたお詫びに宝箱を置いていってくれましたよ。子どもたちは“鬼をやっつけた！！”と大喜びでした。鬼の置いていった宝箱の中には、おやつが入っていて、おうちに持ち帰りました。みんなの力で鬼を追い払い、こども園に福を呼び込むことができました。



次年度育成会役員選出にご協力ください。



お願いいたします

令和6年度育成会執行役員・こくまクラブ役員の選出にご協力いただける方をアンケートで募っております。

次年度も安定した育成会の運営ができますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

参観・懇談会 ありがとうございました

2月5日(月)～7日(水)の期間で、以上児クラスの参観・懇談会、未満児クラスの懇談会を行いました。今年度より懇談会を企画させていただきました。年度の初めと終わりに保護者の皆様と直接顔を合わせてクラス運営や保育についてお話しする貴重な機会となりました。たくさんの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。

以上児の参観では、どの学年も現時点での発達段階に合わせた保育内容を企画させていただきました。また、懇談会では保育をするにあたって大切にしてきたことや、一年の成長や課題についてお話しさせていただきました。

未満児の懇談会では、ここまで頑張ってきたことや、各年齢の発達段階や成長した面、進級に向けて取り組み始めていることなどを普段の生活の様子を振り返りながらお話しさせていただきました。

一年の育ちだけではなく、在園期間を通してお子様の成長発達を保護者の皆様と共有していきたいという思いから、懇談会は次年度も年度の初めと終わりに行いたいと考えております。次年度もぜひご参加ください。



こあら組ぱんだ組 合同で集団遊び

年少さんは、お友達とかかわることの楽しさを感じながら、保育者の助けを得ながら、順番やルールを守って遊べるようになる時期です。参観ではフルーツバスケットやハンカチ落としで年少さんらしい姿と一年間の成長をご覧いただきました。

きりん組 折り紙制作

年中さんは、お友達とかかわりを深め、自分たちで簡単なルールを決めて遊ぶことができる時期です。考えや意見の違いからトラブルにつながることもありますが、そこから相手を許したり、異なる考えがあることに気が付いたりしていきます。今回の参観では、一斉指導での制作活動をご覧いただきました。互いを認め合うことができる時期だからこそ、お友だちを待ってあげたり、教えあったりする姿がありました。

ぞう組 ドッジボール

年長さんは、協同あそび(みんなで協力して遊ぶ)ことを楽しむ時期です。運動機能では全身運動が滑らかになり、ボールのコントロールや狙ったところに投げるなどができるようになります。集団遊びの中ではそれぞれ役割を担うことで協同しながら遊びことができます。ドッジボールではルールを理解し、見通しをもって活動しながら互いに協力し合う年長らしい姿をご覧いただきました。

しんちゃん先生ありがとう!!

1月31日(水)今年度最後の体育指導が行われました。この日の種目は、年少・年長ともに鉄棒でした。年少さんは体育指導では初めての鉄棒でした。『鉄棒になれる』ことをねらいに、ぶら下がって足を浮かせてバランスをとるところから取り組んでいました。しんちゃん先生の「できる人!」の呼びかけに、自信满满で「はい!」と立候補するものの、やってみるとなかなかうまくいかず……。イメージするのとやってみるのでは違いがあったようです。それでもしんちゃん先生は優しくサポートして下さいます。「できないと気が付くことが大事だよ。手伝ってあげるから大丈夫。」と言ってやり方を教えてくださいました。

年長さんは今年度2回目の鉄棒でした。これまで在園中の3年間、しんちゃん先生に体育指導を受けてきましたので、『自分の身体をコントロールし、スムーズに技を展開する』のねらいをしっかりと達成していました。

しんちゃん先生は運動にかかわることを教えてくださいくださることはもちろん、お話の聞き方や取り組みの姿勢まで、この一年で大事なことをたくさん指導して下さりました。最後はぞう組さんに「やるべきことに向かう気持ちが育ったと感じます。これは小学校へ行っても大切なことですよ。」と褒めて下さりました。

